

利害関係者とのコンサルテーション・

ワークショップ
エビの健康と福祉

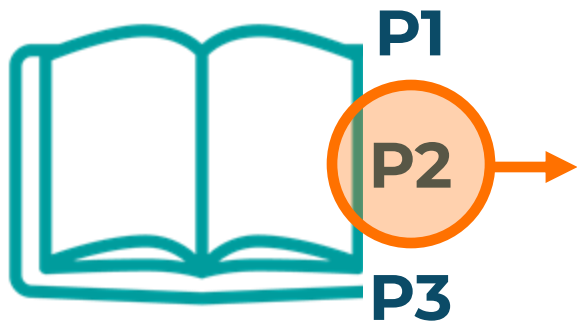
2023年9月～10月



Setting The
Standard for
Seafood

プロジェクトの目的

水産養殖管理協議会 ASC養殖場基準



- 2.14 魚の健康と福祉
 - 2.14a 魚の健康と福祉
 - 2.14b 魚の健康と福祉 – 荷役
 - 2.14c 魚の健康と福祉 – 屠殺
- 2.16 動物用医薬品



背景

整合性のプロセス：水産養殖管理協議会 ASC養殖場基準

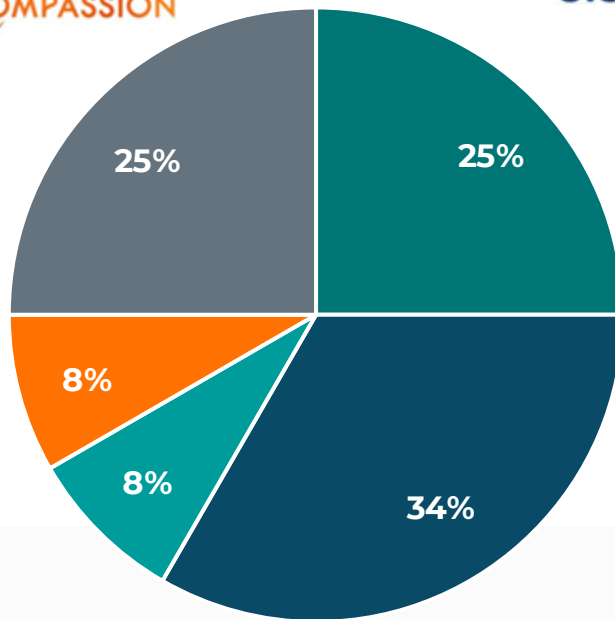
エビは、水産物の国際貿易において、最も重要な価値を持つ商品です。



- エビ産業は過去数十年で飛躍的に成長
- 今後数年間も成長が続くと予想されている
- エビ部門の成功は、持続可能な責任あるエビ養殖の実践と密接に関係している
- ライフサイクル全体を通じて良好な健康と福祉を実現
- ヒレのある魚の健康と福祉がエビの健康と福祉よりも優先された
- エビには特定技術作業部会（TWG）が必要だった



エビのTWG

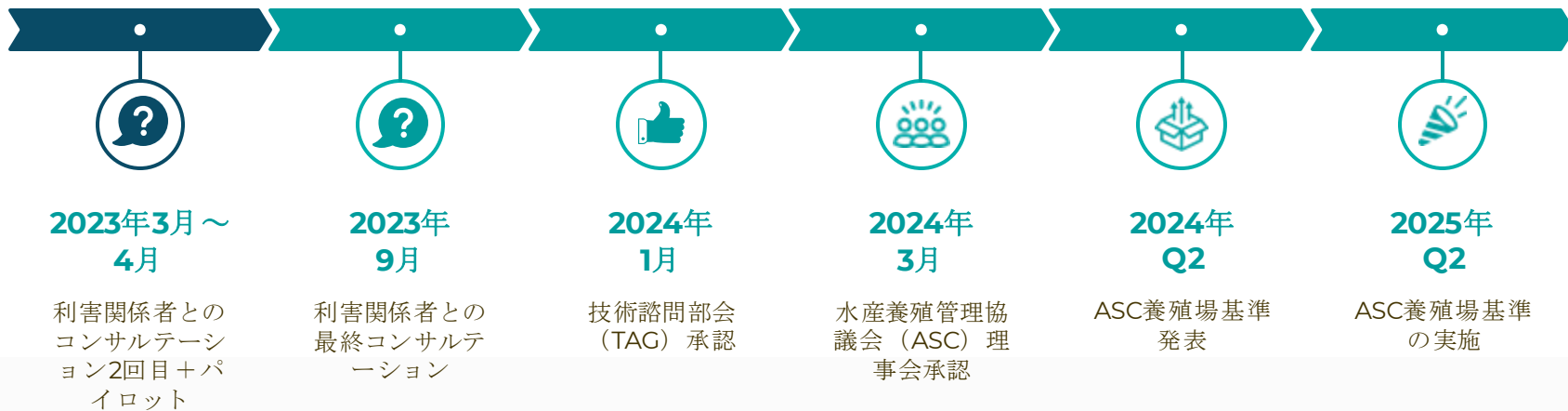


UNIVERSITY OF STIRLING

- NGO
- 生産者
- 学術界
- 小売
- コンサルタント



タイムライン



議案を提出したASCの理論的根拠

TWGおよびTAGによって承認された魚種固有のニーズの考慮

提案の理由：

- ・ ASC養殖場基準（判定基準 2.14および2.16）およびエビ基準v1.2で現在提案されている健康と福祉指標の改訂
- ・ 指標を再利用して、可能な限りエビを網羅する
- ・ エビに特有でまだ網羅されていない慣行や状況に対する新しい指標を策定する

議案

健康と福祉

2.17

エビの産地

産地での順化と魚病の罹患性
目の切除

2.14a

魚の健康と福祉

健康と福祉のモニタリング（OWIを含む）

2.14b

魚の健康と福祉 - 荷役

2.14c

魚の健康と福祉 - 屠殺

2.16

動物用医薬品 および代替療法

変更内容の一覧

エビの健康と福祉

TWGおよびTAGによって承認された指標草案

議案	現状	新規
エビの産地	2.14および2.16からのさまざまな指標の選択	<ul style="list-style-type: none">• 順化されたエビのみ許可（ウシエビにおける自然な潮流を除く）。• 治療記録を入手可能とする。• 孵化場と育成の間の情報フィードバックのメカニズム。• ストレス・テストまでの生存。• サプライチェーン最短化の推進。
日常の健康と福祉	2.14a（OWI モニタリングを含む）	<ul style="list-style-type: none">• 養殖場に到着した際のエビの品質検査（水質、身体活動、身体的損傷、福祉の低下を含む）。• エビの形態学的スコアリングのための特定のパラメータ。• 年間生存率の報告。

議案	現状	新規
荷役（主に養魚池への移送を指す）	2.14b	<ul style="list-style-type: none"> • 体力審査を荷役の2日前に実施。 • 養魚池の準備に関する説明と検証。 • 順応対策。 • 荷役作業毎に重量を検査。 • 育成用養魚池への放流の条件と検証。 • 荷役直後および数日後の形態学および行動的検証。
屠殺	2.14c	<ul style="list-style-type: none"> • 電気または氷スラリーを気絶方法として許容する。 • 氷スラリーは4℃以下、かつ、氷とエビの比率が1対1でなくてはならない。 • 品質目的でピロ亜硫酸ナトリウムを使用する前に、エビを気絶させなければならない。 • 電気気絶装置は、メーカーまたはサプライヤーの推奨に従って使用する必要がある。 • エビ特有のパラメータにより、気絶効果と殺処分効果を監視。 • 淡水での溺死（海水エビの場合）、煮沸、切断の3つを禁止される殺処分として追加。 • 予備の氷または追加の電気装置をバックアップシステムとして配置。 • 収獲ログの記録。

議案	現状	新規
動物用医薬品	2.16	<ul style="list-style-type: none"> • 地域の規制により登録または承認され、サプライヤーの推奨に従って使用される非薬物療法のみ許可。 • 処方したすべての非薬物療法の記録。 • プロバイオティクス・バッチのさらなる播種目的で発酵したプロバイオティクス細菌株を使用しない。 • 魚病が発生した場合には、治療または殺処分を行う。

利害関係者とのコンサルテーション (SC)

エビの健康と福祉に関する初回SC

2023年9月～10月

- 2回のコンサルテーション期間のうち1回□ 内容重視
- 主な利害関係者
 - 生産者
 - 小売業者
 - 認証機関
 - NGO
 - 学术界
 - 一次加工業者
- フィードバック・メカニズム
 - オンラインアンケート
 - オンラインワークショップ
 - 1対1のミーティング

コンサルテーション 用の質問



Setting The
Standard for
Seafood

一般的な質問

S1. 目の切除以外で、慣用とされている切断行為をご存知ですか？

- はい
- いいえ

S2. 「はい」の場合、具体的にはどのような行為でしたか？

一般的な質問

S3. 近くの孵化場からのみノープリウスエビ、幼生、または後幼生 (PL) を購入するように求める指標を設けるのは現実的ですか？

- はい
- いいえ

S4. 前の質問に対する答えが「いいえ」の場合、どのような課題があるか具体的に教えてください。

一般的な質問

S17.提案された指標で議案に欠けているものはありますか？

- はい
- いいえ

S18.「はい」の場合、それが何か教えてください。

具体的な質問

S5. 指標2.14a.16.1～5- 運用上の福祉指標（OWI）を使用してこれらのモニタリング制度を開発および実装するのは現実的だと思いますか？

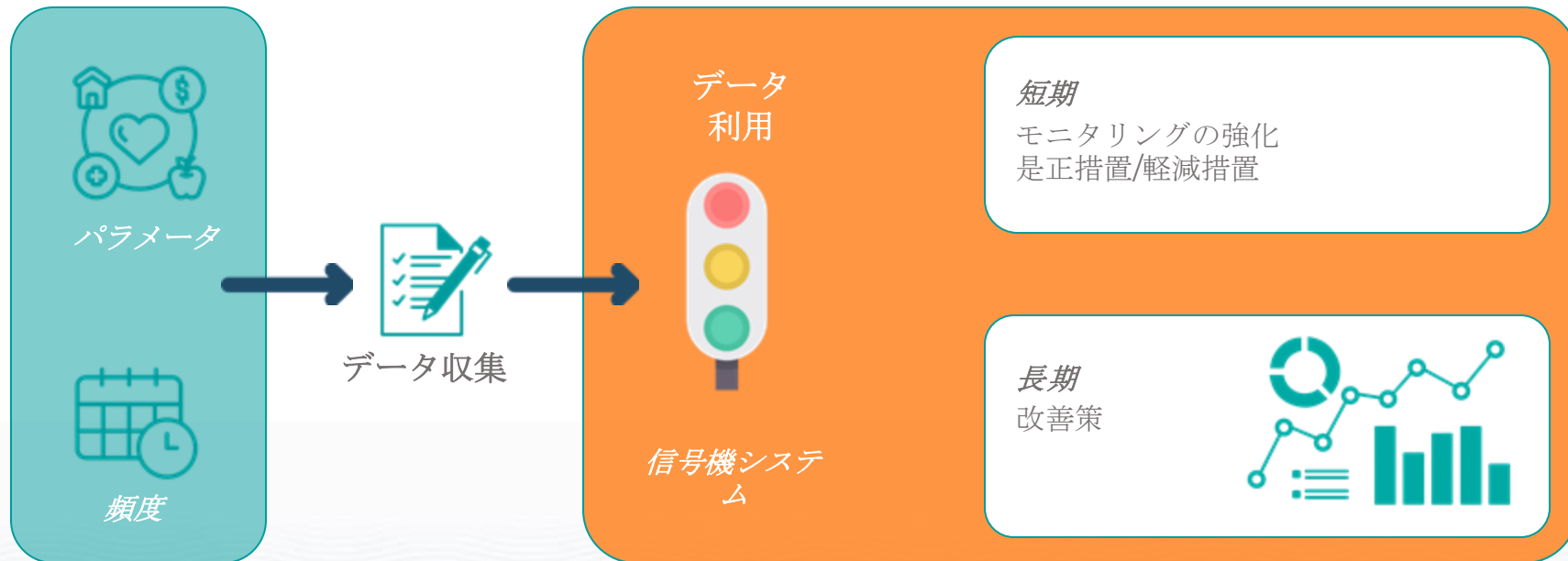
- はい
- いいえ

S6. 前の質問に対する答えが「いいえ」の場合、どのような課題があるか具体的に教えてください。

運用上の福祉指標 (OWI)

OWI

モニタリング



具体的な質問

S7.指標 2.14b.1 - エビの荷役管理計画を策定し、実施するのは現実的ですか？

- はい
- いいえ

S8.前の質問に対する答えが「いいえ」の場合、どのような課題があるか具体的に教えてください。

荷役管理計画

- 体力審査を荷役の2日前に実施。
- 養魚池の準備に関する説明と検証。
- 順応対策。
- 荷役作業毎に重量を検査。
- 育成用養魚池への放流の条件と検証。
- 荷役直後および数日後の形態学のおよび行動的検証。

具体的な質問

S9.指標 **2.14b.1 f)** - 「ストレス・テスト」後の生存率**98%**は適切な値ですか？

- はい
- いいえ

S10.「いいえ」の場合、代替りのパーセンテージとその根拠をご提示ください。

具体的な質問

S11. 指標**2.14c.1-** 「**UoC**は、調整可能な氷スラリーに浸漬するか、もしくは電気装置を用いて、すべてのエビを殺処分前に確実に気絶させること。」許可されている気絶方法に同意しますか？

- はい
- いいえ

S12. 「いいえ」の場合、理由を説明してください。

具体的な質問

S13.指標2.14c.21 - 「UoCは、氷スラリーが4°C未満であり、氷：エビの比率が1：1であることを保証するものとしませう。」 要求されたこのパラメータに同意しますか？

- はい
- いいえ

S14.「いいえ」の場合、理由を説明してください。

具体的な質問

2.14c.4- 「UoCは、エビの殺処分として以下の方法を使用してはならない。」

- 空気中での窒息、
- CO2、
- 塩浴、
- アンモニア浴、
- 淡水での溺死（海水エビにのみ適用）、
- 煮沸、または
- 切断。

具体的な質問

S15. 指標2.14c.4 - 禁止が提案されている殺処分の一覧から欠落している方法がありますか？

- はい
- いいえ

S16. 「はい」の場合、どの方法か説明し、根拠を示してください。

参加するには

メールでご連絡ください。 consultation@asc-aqua.org or maria.castanheira@asc-aqua.org

アンケート【リンク】

【複数の言語による】スライド

【複数の言語による】
コンサルテーション用の質問

公開ワークショップ【日程とリンク】

よくある質問【リンク】

提案【複数の言語】

1対1のミーティング

ありがとうございました



Setting The
Standard for
Seafood

Aquaculture Stewardship Council
Daalseplein 101, 3511 SX, Utrecht, Netherlands
Tel: +31 30 230 5929

www.asc-aqua.org

communication@asc-aqua.org

Aquaculture Stewardship Council, 2016

Aquaculture Stewardship Council Limited, 27 Old Gloucester Street, London, WC1N 3AX. The ASC is a charity registered in England and Wales no 1150418.
A non-profit making company limited by guarantee. Registered in England no 08172832. The ASC logo is a registered trademark.